

# 深刻化する第6波に耐える保育現場に向け さくらさくプラスが全従業員を対象に社員応援企画を実施

NEWS | 2022年2月9日

東京を中心に認可保育所をはじめとする子ども・子育て支援事業を展開する株式会社さくらさくプラス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：西尾 義隆、証券コード：7097）<https://www.sakurasakuplus.jp/> 及び子会社の株式会社さくらさくみらい・株式会社さくらさくパワーズでは、全従業員を対象に「コロナに負けるな企画」を実施することをお知らせいたします。終わりの見えない新型コロナウイルス第6波の中でも日々子どもの成長に向き合う、エッセンシャルワーカーである保育現場の職員に向け、少しでも明日の活力を見いだしてもらうことを目的としています。



## ■ 企画概要

対象者：派遣・委託職員含む全従業員 雇用形態問わず 約1700名

実施内容：「人気のパンおまかせ詰め合わせセット」もしくは「選べるお米セット」の贈呈

実施期間：2022年2月9日～2月25日に応募した方全員に対し、3月から順次自宅へ配送

## ■ 企画実施の背景

現在のオミクロン株の感染急拡大により、保育現場は混乱を極めています。2歳以上の子どもへのマスク推奨など相次ぐ方針変更や、繰り返す臨時休園への対応、陽性者や濃厚接触のために欠勤を余儀なくされる職員の増加での人員不足など、状況は深刻化を増しています。「コロナ禍」と呼ばれはじめて2年が経つ今、これ以上対処のしようがない困難な状況下で、不安の中業務にあたっています。

そのような環境であっても日々子どもたちの健全な成長を支え、保護者が安心して働くことができる環境を作るため、職員は最前線に立ち保育に邁進しています。そんな職員たちへ敬意と感謝の気持ちを表すため、本企画の実施を決定いたしました。

また、当社はこれまでも、不織布マスクの配布やワクチン接種休暇の制定など、新型コロナウイルス感染症対策における現場職員の負担軽減に積極的に取り組んでいます。

## ■ プレゼントについて

当社ではコロナ禍になってから継続して全従業員に対し、休憩中の黙食の徹底をお願いしています。感染再拡大によりプライベートでの会食もしづらく、食事への楽しみが減っている今、美味しいもので心身ともに明日への活力を見いだしてもらいたいという願いを込めたラインナップにしています。

### <人気のパン詰め合わせセット>



※お届けセットのイメージです。実際のセットとは異なります。

株式会社日と々との運営する「パンとエスプレッソと」で人気のパンを複数詰め合わせたおまかせセットです。

日と々とは当社子社である「株式会社みんなのみらい」を合併で設立し、2022年7月期中に子育て支援カフェの展開を予定しております。今回も当社グループの保育現場職員への想いに共感いただき、ご協力いただくことになりました。

パンとエスプレッソと <https://www.bread-espresso.jp/>

### <選べるお米セット>



お米の生産、精米、管理等を行う農業生産法人 越後ファーム株式会社の以下のいずれかが選択可能です。

- ①新潟県奥阿賀産こしひかり5kg
- ②新潟県産こしひかり・北海道産ゆめぴりか 各2kg
- ③銘柄米食べ比べセット2合×9個

当社グループの運営する保育園「さくらさくみらい」では、食事においてまずは「楽しくおいしく」食べてもらいたいという想いにより、同社こだわりの「新潟県奥阿賀産こしひかり」を全園で提供しています。また、各園での千歯抜き体験の実施などさくらさくみらいの食育にもご協力いただいております。この度もご協力いただくことになりました。

越後ファームオンラインショップ <https://www.echigofarm.com/shop/>

## ■ おうちのようなほいくえん「さくらさくみらい」について

「愛情をたっぷりと注ぎ あわてず個性を伸ばす」保育方針のもと、子ども一人ひとりが自分らしく過ごせる環境の保育園です。2021年6月からは、遊びの中から自然と学びが身につく当社独自の幼児教育プログラム「CLiP」を実践しています。

## ■ さくらさくプラス会社概要

会社名 : 株式会社 さくらさくプラス (証券コード7097)  
代表取締役社長 : 西尾 義隆  
設立 : 2017年8月  
資本金 : 548,775,930 円 (2021年7月末時点)  
本社所在地 : 東京都千代田区有楽町1丁目2番2号 東宝日比谷ビル8階  
企業URL : <https://www.sakurasakuplus.jp/>

当社グループは、子会社の株式会社さくらさくみらいが運営する保育園「さくらさくみらい」を中軸に子ども・子育て支援事業を展開しています。「さくらさく」という言葉から連想される、子どもたちの成長が花開くよこぎやうれしさをともに、親、子、園の三者が笑顔に包まれた中で共有できる姿を実現することが最も重要と考え、事業に取り組んでいます。